

ノリ養殖環境速報 KH-02-15 (播磨灘)

令和3年3月22日 調査
 令和3年3月23日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部、西部海域共にとても低い値で推移しています。

大型珪藻のユーカンピアは北部沿岸を中心にやや多く確認されました。コスキノディスクスワイレシーはほとんど見られませんでした。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、海域の栄養塩濃度は現状維持程度で推移すると予想されます。

・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

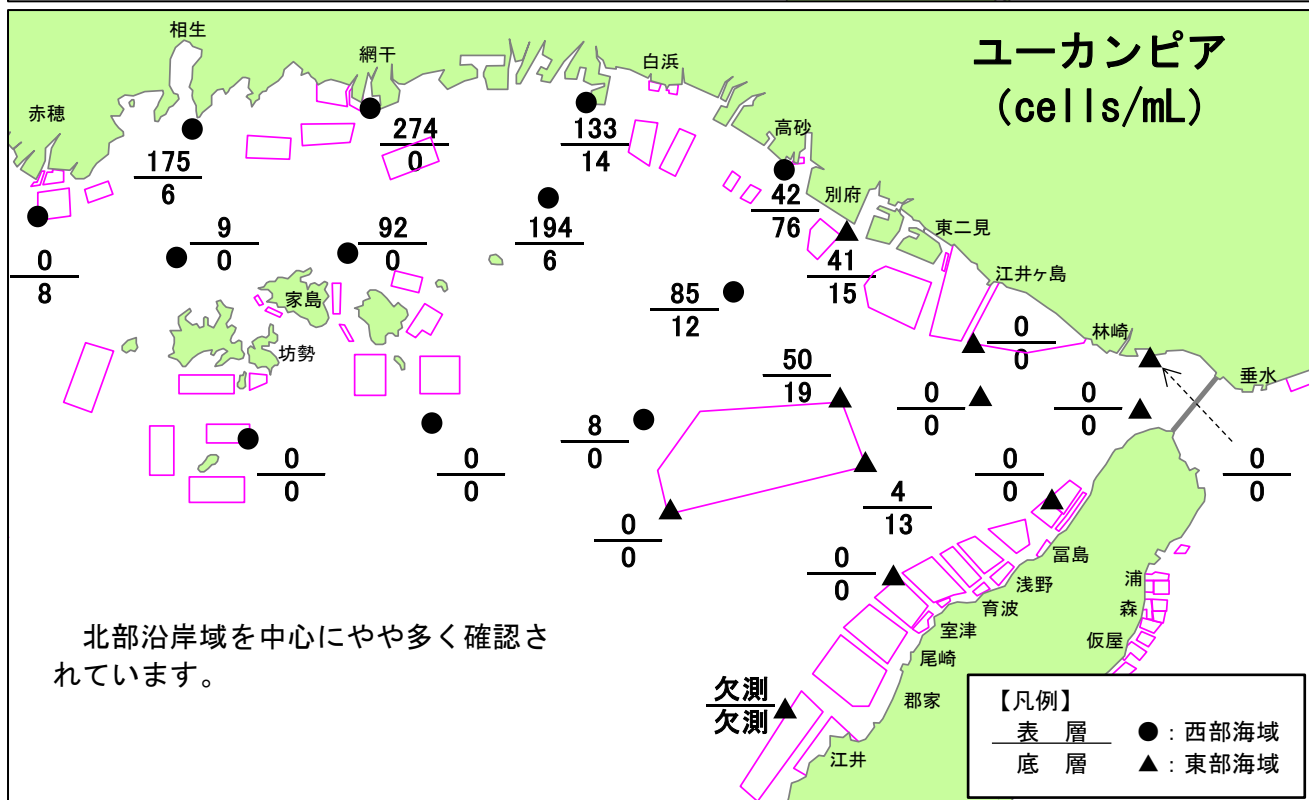
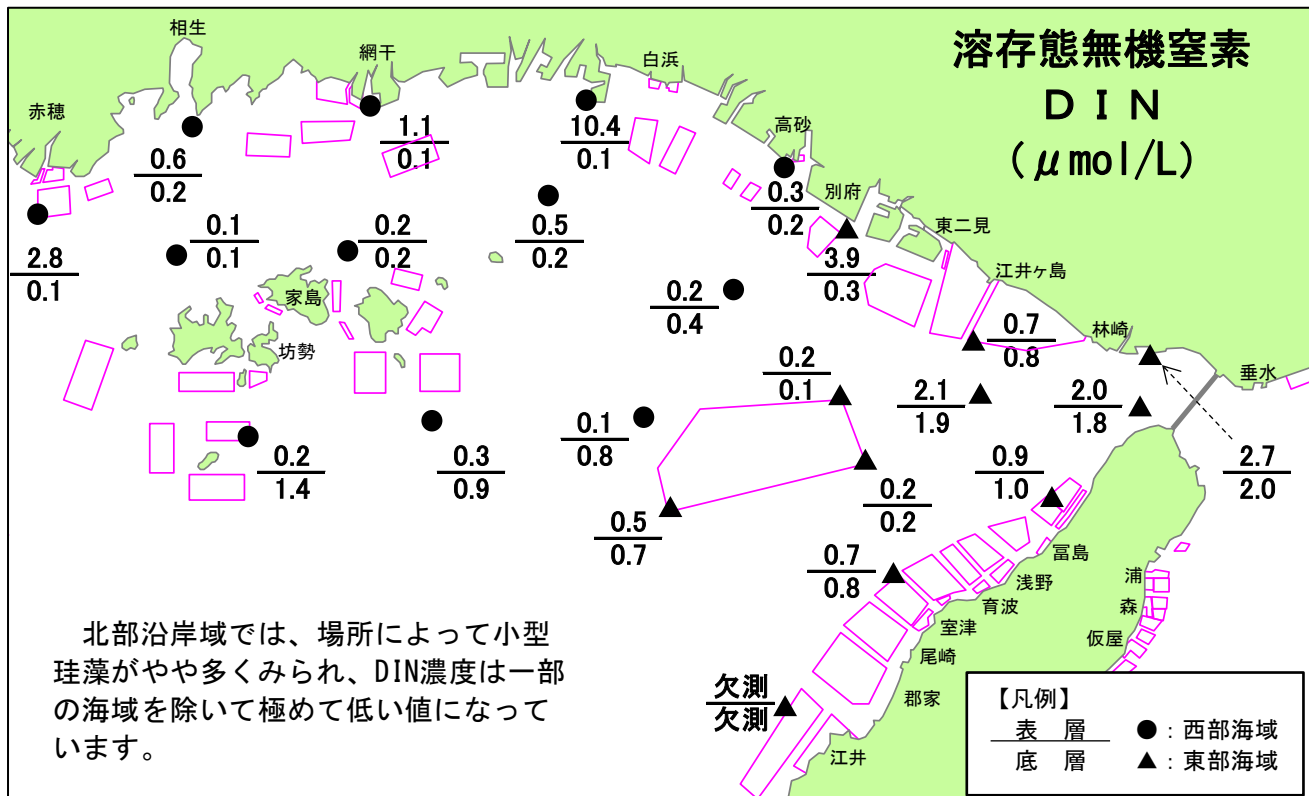
【次回】 令和3年4月7日発行予定

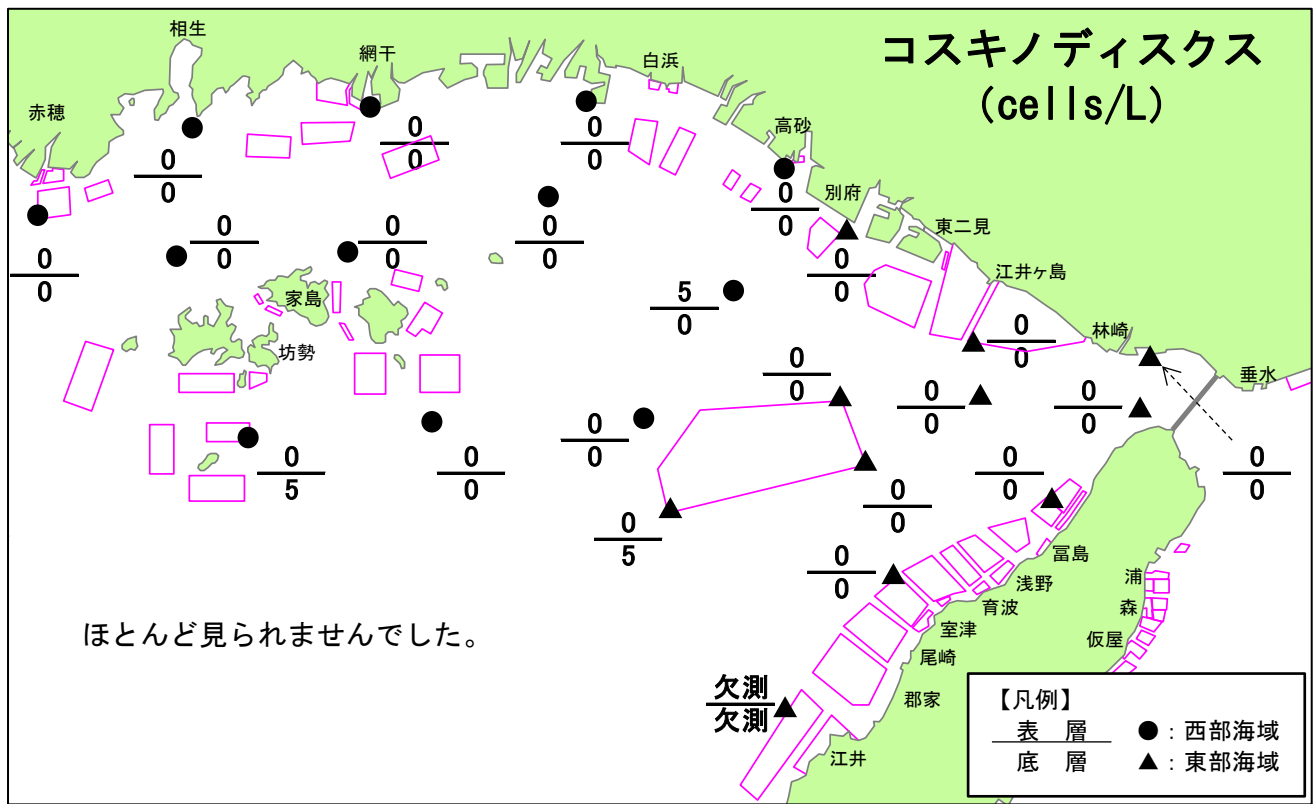
【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

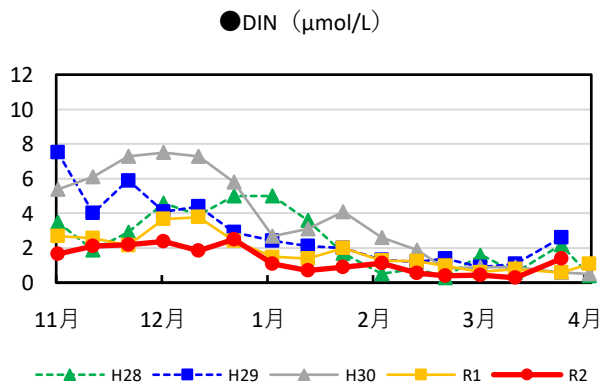
【表層水温(°C)】

白浜以西: 11.0 ~ 11.4, 家島諸島周辺: 10.7 ~ 11.2, 江井ヶ島・高砂周辺: 10.6 ~ 10.9, 明石海峡付近・西浦: 10.8 ~ 11.3, 鹿ノ瀬周辺: 10.7 ~ 11.1

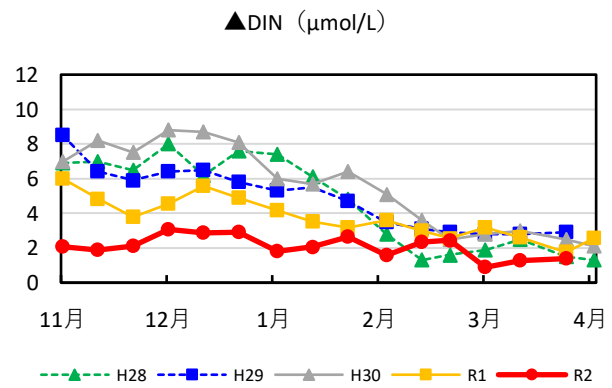




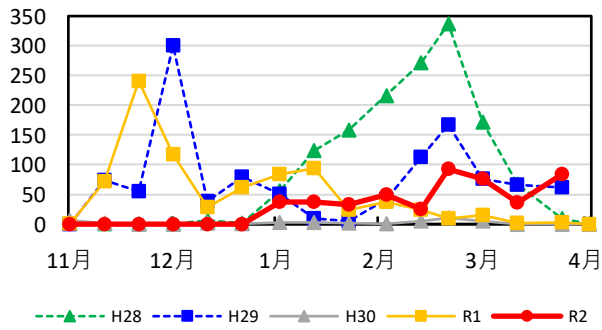
西部(●)12点 表層 平均値



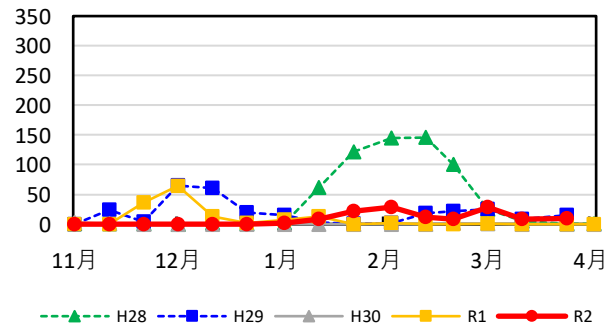
東部(▲)11点 表層 平均値



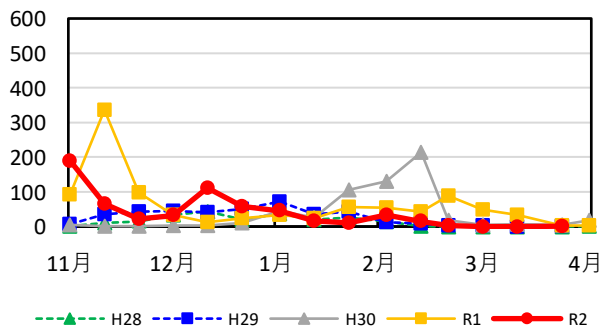
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

